

原稿

私はヘンリックと申します。どうぞよろしく申し上げます。

皆さんは、飾り英語という言葉を知っていますか。飾り英語とは、商品に英語の飾りを付けることです。例えば、英語が書かれたTシャツを見たことがありますね。これが、飾り英語です。

日本では飾り英語を使うのは普通なことです。飾り英語は、商品をもっとかっこよく、魅力的にします。それで、お客さんがその商品を選ぶかくりつが上がります。

しかし、飾り英語は英語が出来る外国人には少し変な感じがします。それは文法や単語を間違っ、不自然に使ってしまうからです。

[Slide 1, Flesh Juice] スライドを見てください。これを日本語で読むと「フレッシュジュース」ですね。では、「フレッシュジュース」の飾り英語は何だと思えますか。正解は「Flesh Juice」です。これは日本語にすると、「肉ジュース」になってしまいます。「Fresh」と「Flesh」の発音の違いは小さいですが、とても大きな間違いです。

[Slide 2, Touch the Staff] 次のスライドを見てください。「スタッフ以外はお手を触れないください。」と書いてあります。これを飾り英語にするとどうなるでしょうか。正解は、「Please do not touch anyone except the staff.」// 「スタッフ以外、誰にも触れないください」。スタッフの人には触っていいという、変な意味になってしまいました。

飾り英語を初めて知った時、「日本人は何で英語が書かれている商品にひかれるのか」と思いました。でも、もう少し考えたあと、「あれ、私も普通の商品よりも日本語が書かれている商品に興味があるな...」と思いました。結局、飾り英語にひかれるのは、そんなに不思議なことではないかもしれません。

ご清聴ありがとうございました。